

C区域まちづくり協議会を設立！

平成30年3月に策定されました全体開発計画案で示された、『骨格道路(茨木箕面丘陵線)を含む「C区域」からの事業化』に向けて、土地区画整理準備組合を立ち上げるための検討を行うことを目的とする「彩都東部地区C区域まちづくり協議会（以下、C区域協議会と称す。）」が平成30年4月22日（日）に設立されました。設立総会では、規約の制定や役員選出、事業化検討パートナー募集について議論され、C区域協議会の役員については、会長に上久保功様、副会長に久保節男様、株式会社土方商店様、理事に速水清様、辰見和夫様の5名に決定されました。



▲開催状況写真

上久保会長



＜会長の総会時のコメント＞

「地権者の皆様、関係者各位のご協力を得てできるだけ早期に進めていきたいので、まちづくり協議会がスムーズに進展するようご協力ご支援のほどよろしくお願いしたい。」

事業化検討パートナー決定！

C区域協議会は、一緒にまちづくりを検討していただく「事業化検討パートナー」を、当協議会の目的を理解し、検討区域における土地利用計画の立案及びその速やかな実現に向けた各種の取り組みができるよう、「彩都東部地区全体開発計画案」策定の経過や取り組み状況を十分に把握されている「事業化検討アドバイザー」の中から募集いたしました。

その結果、清水建設(株)を代表企業とする(株)日本エスコン、住友商事(株)のグループ（以下、清水建設グループと称す。）の1者の応募がありました。

平成30年5月20日(日)に、C区域協議会の会員の方を対象に提案内容の説明会を開催し、事業化検討パートナーとして清水建設グループを決定いたしました(茨木市ホームページで公表しております)。

今後、C区域協議会と清水建設グループは、双方協力して事業化に向けた検討を進めていきます。なお、今回の事業化検討パートナーの決定は、将来、準備組合設立後に募集を予定している業務代行予定者を確約するものではありません。



▲C区域協議会役員(右)と清水建設グループ(左)

◇事業化検討パートナーの選定の流れ

C区域まちづくり協議会設立(4/22)



事業化検討パートナー募集(4/23～)
(事業化検討アドバイザーの中から募集)



事業化検討パートナーによる
提案内容プレゼンテーション(5/20)



事業化検討パートナー
清水建設グループに決定(5/20)

お願い(権利変動時のご連絡)

彩都東部地区地権者協議会では彩都東部約280ha内の地権者等を対象に、事業化に向けた取組みを行うことから、今後、相続や転売等により名義に変更が生じる場合は、下記事務局までご一報いただきますよう、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

■発行：彩都東部地区地権者協議会

■事務局：(窓口)茨木市都市整備部北部整備推進課 Tel:072-620-1609